



黒島魂

「みがきあい(キラキラ)」

「ささえあい(ニコニコ)」

～しまごころ～

「わかりあい(ワクワク)」

未来社会で求められる力

今年の箱根駅伝は、青山学院大学が圧倒的な強さで優勝したことは記憶に新しいところです。優勝後の会見で監督である原晋さんは、以下のコメントを残しています。

「(前略) 大あっぱれ快走で、学生たちにあっぱれ、褒めてあげたいと思います。過去最強軍団と称しておりました。それが口だけでなく現実となりまして、改めて学生たちの素晴らしさを感じました。“青山メソッド”がありますから、そのメソッドの通りに自立して、しっかり取り組んでいけば伸びるんです。でも、それだけではなくて、自分で律する、その自律。自ら考え、行動して課題に向き合って前へ進む姿勢。そういったものが青山学院には出来上がったのかなと感じます。ありがとうございます」

※青山メソッド…練習から体のケアなど科学的な根拠に基づき、教えていく原監督考案の選手育成法

箱根駅伝優勝校は、翌日の情報番組に出演するのが常ですが、その番組の中で、3区で、首位の他大学の選手の後方についていきながら18km過ぎで、スパートをかけ1位でタスキをリレーした1年生が「先頭に立つより、エネルギー消費を抑える走りができる」と発言したことに對し、「日ごろから考えさせるということをしているので、こういうレースでも発揮できる。私はバシッと答えを言う指導ではない。ヒントを与え、それを選手たちが自分でどうアレンジするか」が青学のスタイル。そこから大会に向けて逆算していく」と、自らの指導法について発言する原監督の姿がありました。

保護者の皆様には、機会を捉えてお伝えしていることですが、子供たちが生きる未来社会は、AI等の技術革新やグローバル化の推進等で「予測困難」と言われています。そのような時代を、近い将来、子供たちは自らの力で、生き抜いていかなければなりません。そのために必要な力は何でしょうか？国が示す学習指導要領には、そのために身につけさせるべき資質・能力として、次の3つを挙げています。

- 生きて働く「知識・技能」
- 未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」
- 学びを社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性等」



これを、ひとまとめにすれば、「課題を主体的に見出し、他者との対話等をとおして多様な考えに触れながら、自分自身のこれまでの学びと比較検討する等粘り強く試行錯誤を重ね、解決策等を創造する力」であると私は考えます。(原監督の言葉にある「自律」「自ら考え、行動して課題に向き合って前へ進む姿勢」「自分でどうアレンジするか」の部分との重なりを感じます。)

では、この力は、いつ育まれるのでしょうか。私は義務教育の9年間で最も重要であると思います。なぜならば、この9年間で、人間の生涯の学びの姿勢が確立すると考えるからです。

そのために、学校では、授業をとおして、今求められる力の育成を図っています。日々の授業では、教師は原則答えを教えません。子供自身に考えさせます。結果間違った答えにたどり着くこともあります。しかし、これこそが、今求められる力を身につけさせる「チャンス」となります。教師はここでヒントを与えます。すると子供は「あれ？違うかも…」と間違いに気づきます。この自らの気づきが重要で、こうなれば子供は主体的に、正しい答えを導くために、他者と対話したり、インターネット等で情報を収集したりして、正しい答えを見つける努力をします。結果

正しい答えを見つけることができないこともあります、(その場合、当然教師の支援があります。) 重要なのは、その過程であり、授業の中で繰り返していくことで、今求められる力は、子供たちに身につけていくのです。

箱根駅伝優勝の大学と比較するのはおこがましいのかもしれませんが、根本的に同じ考えで、本校職員は子供たちの前に立っていることが、保護者の皆様にお伝え出来たのであれば幸いです。

感染症対策へご協力を！！

新型コロナウイルス感染症は、現在全国的に拡大傾向であり、本県においても感染段階が「レベル2-Ⅱ」となり、特別警戒警報が発令され、まん延防止等重点措置の適用を国に要請したことはご承知のとおりです。

このような状況を受け、令和4年1月14日(金)に「新型コロナウイルス感染症対策について(お知らせとお願い)」を配付いたしました。ご確認いただけましたでしょうか。(学校HPにも掲載中です。) この中でも特にお願いしたいのは、児童生徒本人はもちろんですが、同居のご家族に発熱等の風邪症状がある場合も、児童生徒の登校を控えていただくことです。(この場合は、欠席とはならず、出席停止扱いとなります。) 仮に登校したとしても、健康観察等で、同居のご家族に風邪症状のある方がいらっしゃる事が確認できた場合は、ご家庭に連絡・確認後早退の対応を取らせていただくこととなります。当然、本人についても、健康観察等で風邪症状(発熱・のどの痛み、せき・くしゃみ・鼻水等)が確認できた場合も同様となります。

保護者の皆様には、ご迷惑をおかけいたしますが、感染拡大防止の徹底へのご協力をよろしくお願いいたします。

児童生徒会任命式・引継ぎ式

令和4年1月19日(水)に、児童生徒会任命式・引継ぎ式を行いました。

会の中の講話で、本校は、平成30年に義務教育学校としてスタートして4年目の新しい学校であるため、学校の文化・伝統は、これから創り上げていくこととなりますが、黒島小学校及び黒島中学校の卒業生の思い・文化・伝統が根底にあり、引き継いでいく必要があることを話しました。

新会長の松崎南さんをリーダーとして、ステップアップの1年になるよう、全教職員で支援をしていきたいと思っております。



旧役員から新役員へ校旗継承



新会長あいさつ